

レーダー級海上特殊無線技士試験問題

(注) 解答は、答えとして正しいと判断したものを一つだけ選び、答案用紙の答欄に正しく記入（マーク）すること。

法 規 12問 } 24問 1時間
無線工学 12問

法 規

〔1〕 無線局の免許状に記載される事項に該当しないものはどれか。次のうちから選べ。

- 1 空中線の型式及び構成
- 2 運用許容時間
- 3 無線設備の設置場所
- 4 無線局の目的

〔2〕 再免許を受けた無線航行移動局の免許の有効期間は何年か。次のうちから選べ。

- 1 10年
- 2 5年
- 3 3年
- 4 2年

〔3〕 船舶に設置する無線航行のためのレーダー（総務大臣が別に告示するものを除く。）は、電源電圧が定格電圧の（±）何パーセント以内において変動した場合においても安定に動作するものでなければならないか。次のうちから選べ。

- 1 2パーセント
- 2 5パーセント
- 3 10パーセント
- 4 20パーセント

〔4〕 無線従事者がその免許証の再交付を受けることができる場合に該当しないものはどれか。次のうちから選べ。

- 1 無線従事者免許証を汚したとき。
- 2 無線従事者免許証を失ったとき。
- 3 氏名に変更を生じたとき。
- 4 住所に変更を生じたとき。

〔5〕 無線従事者は、その業務に従事しているときは、免許証をどのようにしていなければならないか。次のうちから選べ。

- 1 通信室内に保管する。
- 2 無線局に備え付ける。
- 3 主たる送信装置のある場所の見やすい箇所に掲げる。
- 4 携帯する。

〔6〕 次の記述は、レーダー級海上特殊無線技士の資格を有する者が行うことができる無線設備の操作の範囲を述べたものである。電波法施行令の規定に照らし、 内に入れるべき字句を下の番号から選べ。

海岸局、船舶局及び船舶のための無線航行局のレーダーの で電波の質に影響を及ぼさないものの技術操作

- 1 外部の転換装置
- 2 空中線
- 3 電源設備
- 4 内部の調整装置

レーダー級海上特殊無線技士試験問題

法 規

〔7〕 次の記述は、秘密の保護について述べたものである。電波法の規定に照らし、 内に入れるべき字句を下の番号から選べ。

何人も法律に別段の定めがある場合を除くほか、 を傍受してその存在若しくは内容を漏らし、又はこれを窃用してはならない。

- 1 特定の相手方に対して行われる無線通信
- 2 特定の相手方に対して行われる暗語による無線通信
- 3 総務省令で定める周波数を使用して行われる無線通信
- 4 総務省令で定める周波数を使用して行われる暗語による無線通信

〔8〕 無線局の臨時検査（電波法第73条第5項の検査）において検査されることがあるものはどれか。次のうちから選べ。

- 1 無線従事者の知識及び技能
- 2 無線従事者の資格及び員数
- 3 無線従事者の勤務状況
- 4 無線従事者の業務経歴

〔9〕 無線局の免許人が電波法又は電波法に基づく命令に違反したときに総務大臣が行うことができる処分はどれか。次のうちから選べ。

- 1 期間を定めて行う電波の型式の制限
- 2 期間を定めて行う通信の相手方又は通信事項の制限
- 3 再免許の拒否
- 4 3箇月以内の期間を定めて行う無線局の運用の停止

〔10〕 総務大臣から無線従事者がその免許を取り消されることがあるのはどの場合か。次のうちから選べ。

- 1 引き続き5年以上無線設備の操作を行わなかったとき。
- 2 日本の国籍を有しない者となったとき。
- 3 電波法に違反したとき。
- 4 免許証を失ったとき。

〔11〕 無線局の免許がその効力を失ったときは、免許人であった者は、その免許状をどうしなければならないか。次のうちから選べ。

- 1 1箇月以内に総務大臣に返納する。
- 2 直ちに廃棄する。
- 3 3箇月以内に総務大臣に返納する。
- 4 2年間保管する。

〔12〕 無線局の免許状は、掲示を困難とするものを除き、どの箇所に掲げておかなければならないか。次のうちから選べ。

- 1 船内の適当な箇所
- 2 主たる送信装置のある場所の見やすい箇所
- 3 受信装置のある場所の見やすい箇所
- 4 航海船橋の適宜な箇所